

吾妻山

○火山活動度レベル 1 [静穏な火山活動]

○概況

火山活動に変化はなく静穏に経過しました。

・噴煙活動（図2）

遠望観測（監視カメラ：大穴火口から東北東へ約14km）では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは50m以下で低調な状態が続いています。

・地震活動（図3）

火山性地震は少ない状態が続いています。
火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動（図4～7）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

GPS 繰り返し観測を5月22日から26日（前期間）に実施しました。大穴・旧火口付近を中心に各観測点の地点間が縮まる変化（地下で収縮を示す地殻変動）が引き続き観測されました。

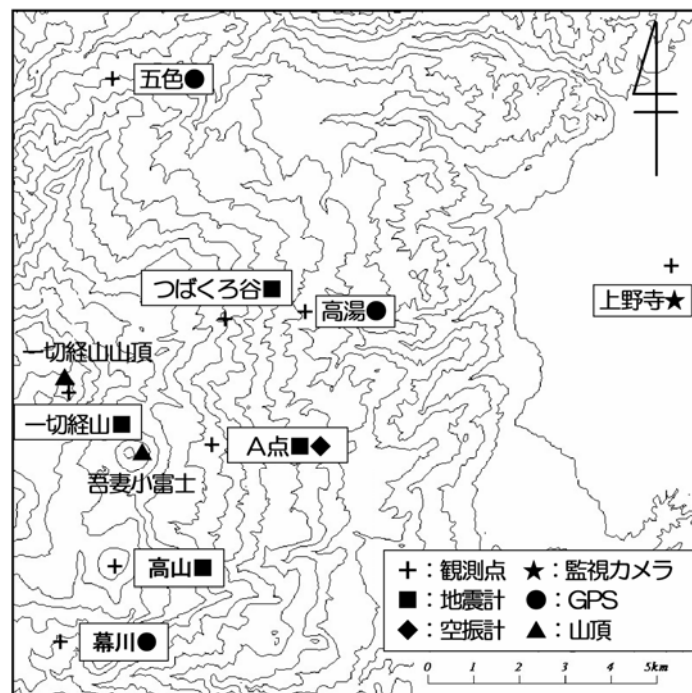


図1 吾妻山 観測点配置図

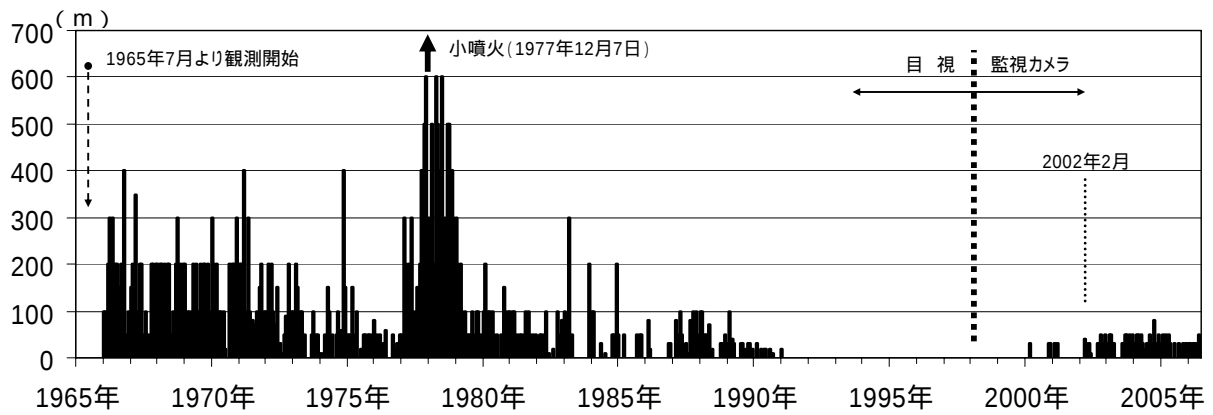


図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月～2006年6月)

1998年以前は福島地方気象台（大穴火口から東北東へ約20km）から目視観測

1998年から監視カメラ（大穴火口から東北東へ約14km）による観測

2002年2月以前は定時(09時, 15時)及び随時観測による高さ。

2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さ。

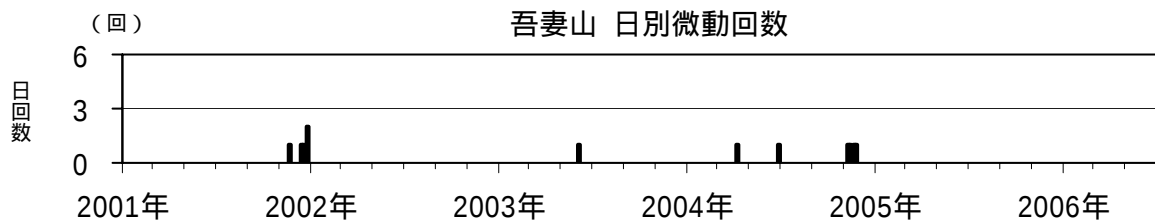
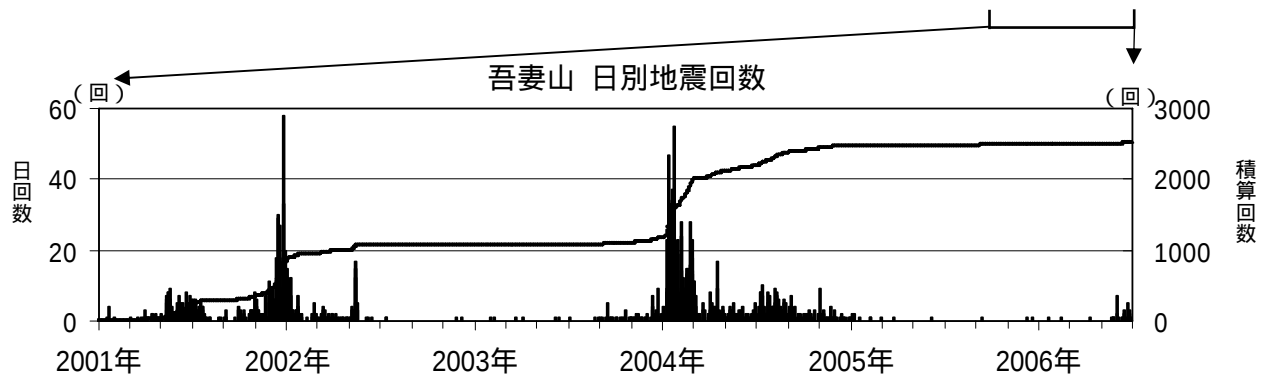
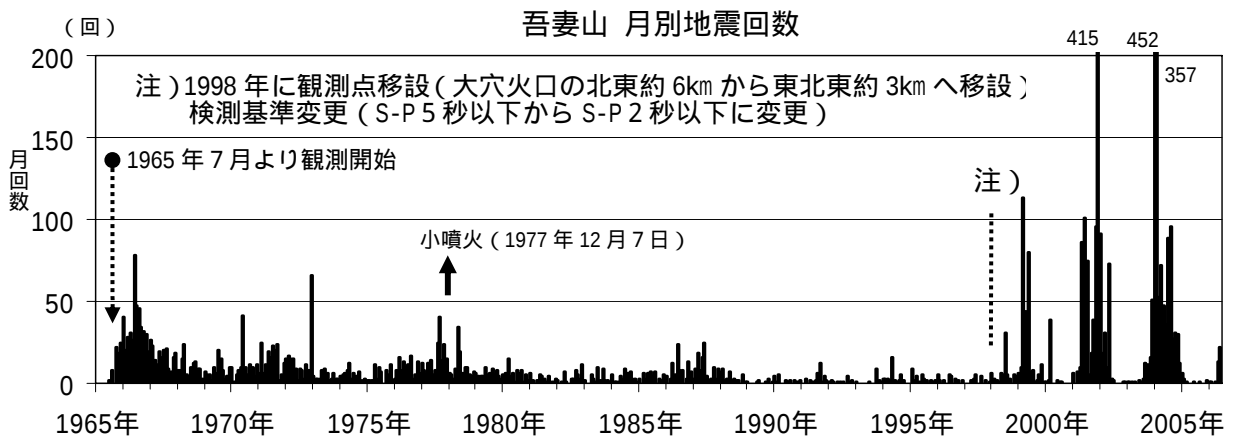


図3 吾妻山の地震回数および微動回数

月別地震回数（1965年7月～2006年6月）

日別地震回数（2001年1月～2006年6月）

日別微動回数（2001年1月～2006年6月）

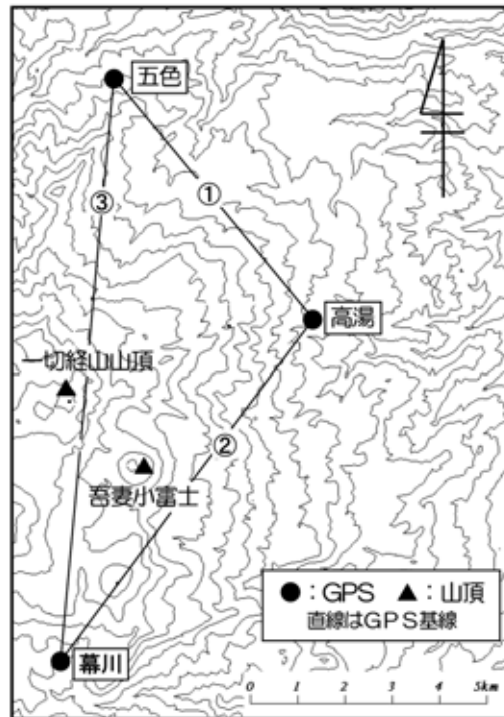


図4 吾妻山 GPS 観測点配置図

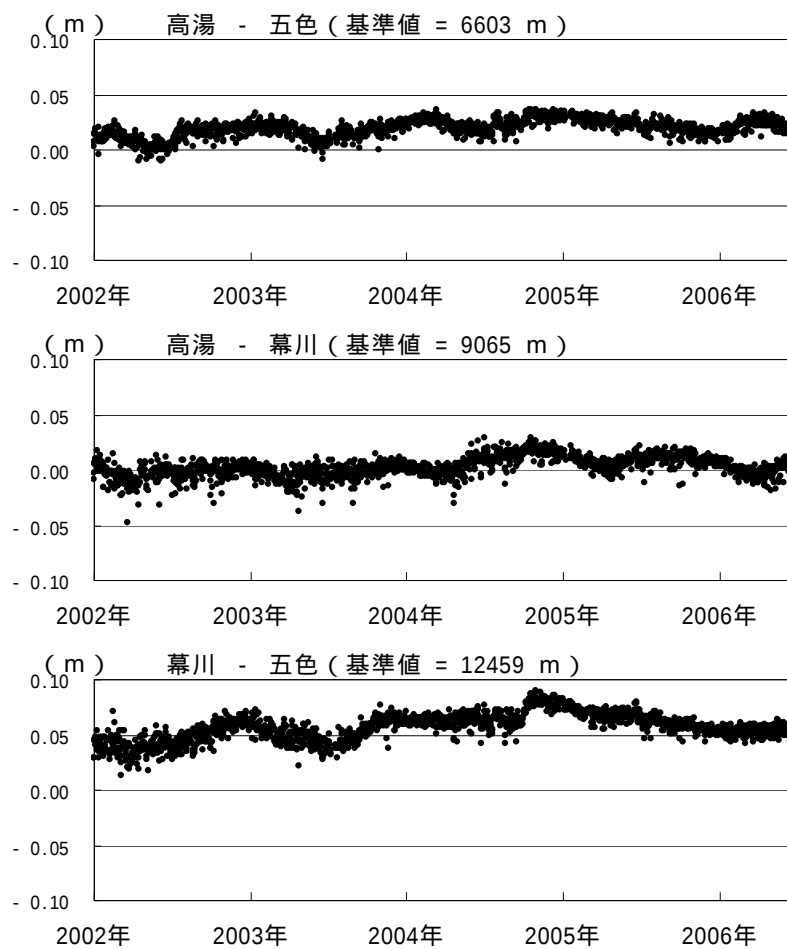


図5 吾妻山 GPS 基線長変化図(2002年1月～2006年6月)

GPS 繰り返し観測の結果

5月22日～26日に大穴・旧火口周辺部で行ったGPS繰り返し観測では、2004年秋～2005年秋の変化と同様に、大穴・旧火口付近の地下で収縮を示す地殻変動（各観測点の地点間距離は縮まる変化）が引き続き観測されました（地震活動が活発化した2003年秋から2004年秋にかけては、大穴・旧火口付近の地下で膨張を示す地殻変動が観測されていました）。



図6 吾妻山のGPS 繰り返し観測の各観測点および基線の位置

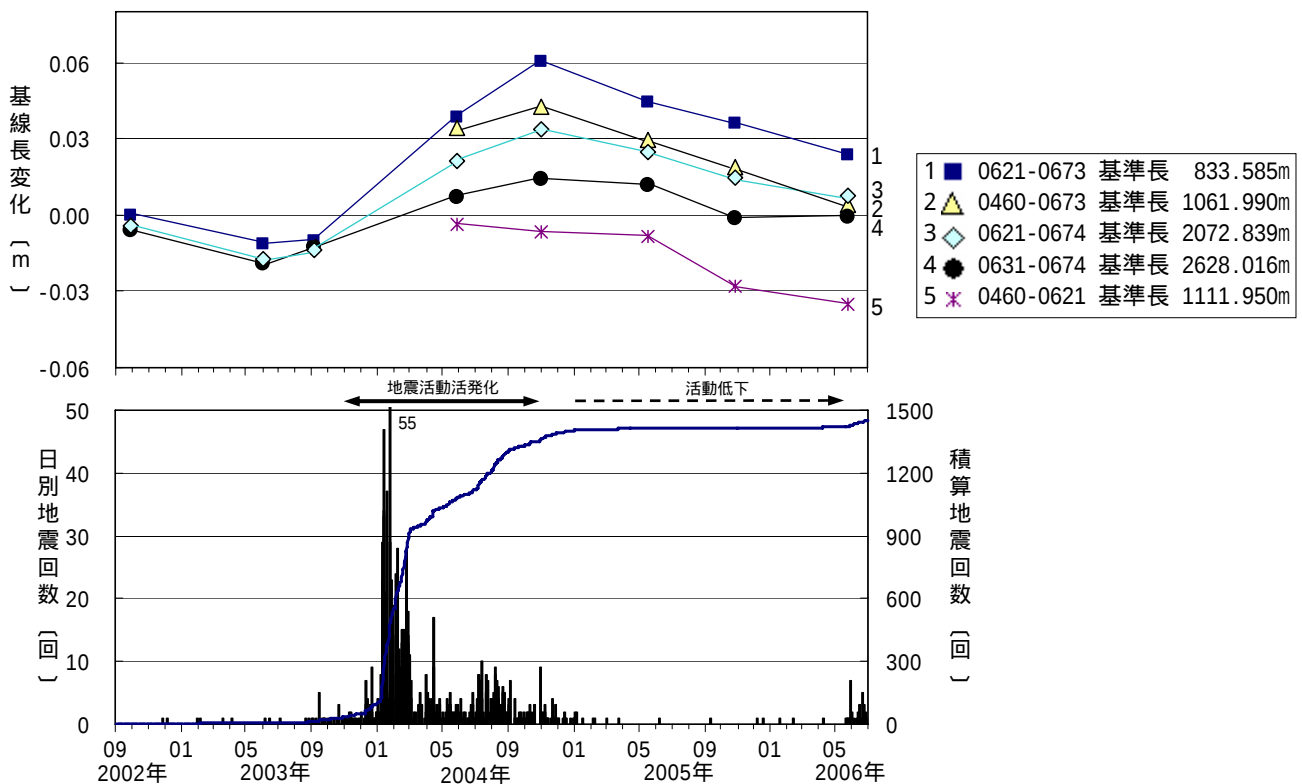


図7 吾妻山の日別地震回数及びGPS 繰り返し観測による各観測点間距離の変化図
GPS 繰り返し観測の各観測点および基線の位置は、図6に示す。